

"Talk Concert" of Eisuke and Kumiko Vol.3

クミコと英介の おしゃべりコンサート

Vol.3

発売開始
6/14(日)
午前10時より

「わが麗しき恋物語」で
音楽をあきらめていた大人たちから
絶大な支持を得ているクミコと
秀麗な女形として
演劇をあきらめていた人たちに
希望と感動を与え続けている篠井英介の
他では聞けない、あの話、この歌…

2015.9/4(金)

18:30開場 19:00開演
前売¥4,300/当日¥4,800 (全席指定)

成城ホール

クミコと英介のおしゃべりコンサート Vol.3

"Talk Concert" of Eisuke and Kumiko



クミコ

茨城県水戸市生まれ。早稲田大学卒業。
1982年、シャンソニエの老舗・銀座「銀座里」のオーディションに合格し、プロとしての活動をスタート。
その後はシャンソンの枠にとどまらず、ジャンルを問わない歌い手として活動を行う。
2002年、「わが麗しき恋物語」が、「聴くものすべてが涙する歌」としてヒットし、一躍脚光を浴びる。
2007年、デビュー25周年を迎え、中島みゆき書き下ろしの新曲「十年」がヒット。
2010年、「INORI〜祈り〜」で第61回NHK「紅白歌合戦」初出場を果たす。
翌年3月11日、コンサートで石巻を訪れた際、東日本大震災に遭遇し、被災。
2014年、NHKドラマ「花子とアン」「マッサン」で、劇中に流れ話題となっているスコットランド民謡「The Water Is Wide」の日本語版「広い河の岸辺〜The Water Is Wide〜」をリリース。
ニュース番組・ドキュメンタリー番組にも取り上げられロングヒット中。全国で合唱バージョンも歌われている。
また2015年3月、戦後70年のメッセージソングとして「先生のオルガン」をシングルリリース。



篠井 英介

石川県出身。日本大学芸術学部演劇学科卒業。
5歳の時から日本舞踊を学び、中学、高校と演劇部に在籍する。
1984年に加納幸和らと共に劇団「花組芝居」を旗揚げ。1990年に退団する。
以降、数々の舞台で現代演劇の女方として活躍。
主な代表作に「欲望という名の電車」(主演・プランチ役)や「サド侯爵夫人」(主演・ルネ役)、「天守物語」(主演・富姫)など多数。
中性的な役や悪役など、独特な個性で異彩を放ちドラマ、映画などでも活躍するほか、バラディティ番組にも多数出演。
2003年に俳優の深沢敦、大谷亮介と演劇ユニット「3軒茶屋婦人会」を結成し、数年に1本のペースで公演を行っている。
現在放映中の能登を舞台としたNHK連続テレビ小説「まれ」では蔵本浩一役を好演している。
特技は日本舞踊で、宗家藤岡流師範・藤岡勤智英の名を持つ。
2012年10月に石川県観光大使、2014年1月には石川県観光大使に任命される。



大貫 祐一郎(ピアノ)

東京生まれ。
7歳からピアノを始める。洗足学園大学音楽学部ピアノ科卒業。
三澤慶子氏、深井克則氏に師事。
在学中にNHK公開生放送、NHKホールにて前川清、田代ユリ等と共演。
卒業後は芦野宏、ベギー・栗山、上條恒彦、叶正子(サーカス)、クミコ、井上芳雄、鶴田さやか、杉田真理子、等、シャンソン、ジャズ、ポップス、と様々なジャンルで活動する。
最近では、クミコのバンドマスター兼音楽監督のほかに雪村いづみさんとの共演も多い。
また、奥村愛(バイオリン)、オーケストラアンサンブル金沢ポップスコンサートにて、大橋純子、サーカス、布施明、渡辺真知子に提供したアレンジが高い評価を受け、編曲家としても注目されている。
前田憲男指揮、東京交響楽団と共演。

2015.9/4(金)成城ホール

18:30開場 19:00開演 前売4,300円/当日4,800円(全席指定)

【チケット取扱い】

成城ホール/北沢タウンホール(窓口販売のみ)
カンフェティ TEL0120-240-540(平日10時~18時)
<http://www.confetti-web.com/>
イープラス <http://eplus.jp/>

【お問合せ】成城ホール事務室 TEL:03-3482-1313

【主催】成城ホール(アクティオ株式会社) 【制作統括】野際恒寿 【制作】菊地廣 高橋惇 内田陽子 【企画】K・企画
【協力】ペルタ・デル・ソル株式会社/株式会社ミーアンドハーコーポレーション

発売開始
6/14(日)
午前10時より

